

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	14 神奈川県
市区町村名	14382箱根町
自治体区分	

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
14382箱根町	③学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	学習意欲が低下した児童に対する支援	各学年に1人のサポートをつけ、細やかな指導、声がけを行う「楽学塾」なので、学習だけに偏らず体験も積極的に行う	各学年に1人のサポートをつけ、細やかな指導を行う	振り返りカードに評価値を設け、児童の達成度を86%以上に目標を設定する	振り返りカードの評価値の達成度		%	87	94	参加児童にアンケートを実施し、満足度を調査したところ、86%の実績値が得られた。特に低学年は参加率も良く、意欲的に取り組む姿が見られた。また、教室内で出来なかった問題は家庭へ持ち帰り学習してもらうことで、家庭等における学習習慣の定着に繋げることが出来た。	https://www.town.hakone.kanagawa.jp/www/contents/1710810377582/index.html
14382箱根町	②学校と地域の課題	02 青少年の健全育成	地域の方との結びつきが希薄になっている	講師を地域の方に依頼し、児童との関わり合いを持つ	地域の方に講師を依頼し、多彩な内容で実施する	振り返りカードに評価値を設け、児童の意見・感想を聞き、肯定的意見を70%以上に目標を設定する	振り返りカードの評価値の達成度			70	80	参加児童に感想意を聞き、満足度を調査したところ、概ね満足の見えが多かった。次年度は振り返りカードを導入し、参加児童の満足度を数値化する予定。また、魅力ある内容とするため、参加児童から実施内容の希望を調査し、次年度は希望に沿った内容を実施して行く。	https://www.town.hakone.kanagawa.jp/www/contents/1710810377582/index.html
14382箱根町	③学校と家庭の課題	05 その他	・町内に公立高等学校や塾がないため、高校受験に対する意識が乏しく、志望校など目標設定が難しい。 ・町外の塾に通う費用や交通費、保護者の送迎等が家庭の経済的な負担となっている。	少人数の受講生に対し、講師1名で行う指導による効果や、オンライン学習ソフトの活用による効率的なインプットを行い、演習後に解答に至るプロセスを発表することで、思考力・判断力・表現力を向上させ、受講生の学習意欲・受験に対する意識が向上した。	・高校受験のノウハウに精通し、予備校や個別指導教室等を経営する民間企業に委託し、学習支援の場を提供する。 ・受講生及び保護者に対して、入試の仕組みや入試問題の傾向、学習方法など入試に関する情報を提供し、高校受験に向けて学習効果を高める。	受講生自らが志望校を定め、目標に向かって学習に取り組む。	志望する高等学校への合格率。	100	%	90	100	・少人数の受講生に対し、講師1名で行う指導による効果やオンライン教材「デキタス」の活用による効率的なインプットを行い、その後解答に至るプロセスをディスカッション発表することで、思考力・判断力・表現力を向上させ、受講生の学習意欲・受験に対する意識が向上し、目標の達成に繋がったと考えられる。 ・志望動機を明確にした上で、志望校の過去3年分の倍率・合格点平均・特徴などを集約し、受講生向けのガイダンスなどを実施することにより、数値目標が明確になったことで入試に関わる定期テストに対する意識も変化した。 ・随時、受講生及び保護者からの進路相談等に対応し、入試情報の提供と学習状況の共有を行った。保護者にも情報を共有することで家庭にも必要な情報を提供ができた。	https://www.town.hakone.kanagawa.jp/www/contents/1710810377582/index.html

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。